

“西山瞳 trio”

西山瞳 piano

西嶋徹 contrabass

則武諒 drums

2022 11月19日 (土)

開場 13:00 afternoon live

開演 13:30

(2ステージ入替なし) (1drink=600~)

MC=3700+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



則武 諒

1984年、愛知県名古屋出身。ロック、ヘヴィメタル、ハードロック、パンクなどから影響を受けるが次第にジャズや即興音楽に傾倒する。ボストンのパークリー音楽大学を卒業後、ニュージャージーの名門ウィリアムバスターソン大学に進学し音楽修士号を取得。教養に裏付けられた深く洞察力溢れる揺るぎないドラミングは多方面から高い評価を得て数多くのユニットで活動中。

西山 瞳

6歳よりクラシックピアノを学び、18歳でジャズに転向。大阪音楽大学在学中より、演奏活動を開始。2004年、自主制作アルバム『アイム・ミッシング・ユー』を発表。5ヶ月後には全国発売となる。2005年、横浜ジャズプロムナード・ジャズコンペティションにおいて、グランプリを受賞。2006年、スウェーデンにてレコーディング、『キュービウム』をスパイスオブライフ (アミューズ) よりリリースし、デビューする。2007年には、日本人リーダーとして初めてストックホルム・ジャズフェスティバルに招聘される。以降2枚のスウェーデン録音作品をリリース。2008年に自己のバンドで録音したアルバム『パララックス』では、スイングジャーナル誌日本ジャズ賞にノミネートされる。2010年、インターナショナル・ソングライティング・コンペティション (アメリカ) で、全世界約15,000エントリーの中から自作曲「アンフォールディング・ユニバース」がジャズ部門で3位を受賞。コンポーザーとして世界的な評価を得た。2011年発表『ミュージック・イン・ユー』では、タワーレコードジャズ総合チャート1位、HMV総合2位にランクイン。CDジャーナル誌2011年のベストディスクに選出されるなど、芸術作品として重厚な力作である高い評価を得る。2014年には自己のレギュラートリオ、西山瞳トリオ・パララックス名義での2作目『シフト』を発表。2015年には、ヘヴィメタルの名曲をカバーしたアルバム『ニュー・ヘリテージ・オブ・リアル・ヘヴィ・メタル』をリリース。2016年に『ニュー・ヘリテージ・オブ・リアル・ヘヴィ・メタル 2』、2018年に『ニュー・ヘリテージ・オブ・リアル・ヘヴィ・メタル 3』をリリースし、いずれも高評価、好セールスを記録。雑誌、WEBメディアなどでの執筆や連載など、幅広く活動している。オリジナル曲は、高い作曲能力による緻密な構成とポップさの共存した、ジャンルを超えた独自の音楽を形成し、幅広い音楽ファンから支持されている。
公式ホームページ <http://hitominishiyama.net/>

西嶋 徹

1973年東京生まれ。5歳よりヴァイオリン、高校よりエレキベースを始め、大学卒業後にコントラバスを始める。ジャズやアルゼンチンタンゴを軸に幅広い分野で活動。現在、Cuatrocientos、三枝伸太郎 Orquesta de la Esperanza、鬼怒無月 Quinteto、吉田篤貴 EMOstrings、などのグループに参加。これまでに、葉加瀬太郎、綾戸智恵、小野リサ、小松亮太、Jazztronik、Pablo Ziegler 等多くのアーティストのコンサートやレコーディングに参加。2014年にピアニスト林正樹との2枚目となる DUO アルバム「El retratador」をリリース。2018年、ソロアルバム「Phenomenology」をリリース。2021年、ギター藤本一馬、ピアノ栗林すみれ、ドラム福盛進也とのグループ Remboato にてアルバム「星を漕ぐもの」リリース。